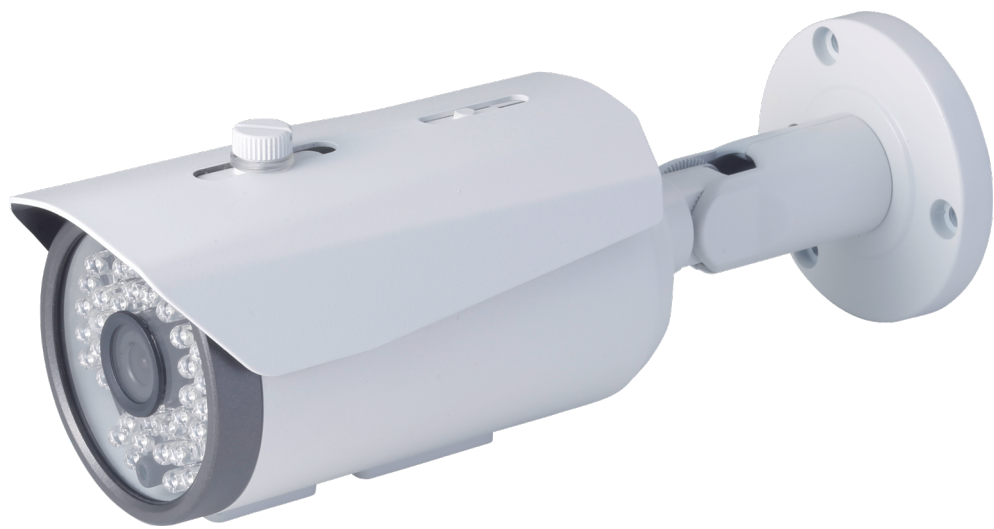




目次

1. 安全のための注意	2
2. 免責事項	2
3. 製品構成	3
4. 各部名称と機能	3
5. 設定画面	4
5-1 画面操作	4
5-2 メニュー	5
①LENS	6
②EXPOSURE	6
③BACKLIGHT	8
④WHITE BAL	10
⑤DAY&NIGHT	11
⑥NR	12
⑦SPECIAL	13
⑧ADJUST	17
⑨EXIT	18

1. 安全のための注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

- 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの（DC12V）を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
- カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
- 濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
- 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
- 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
- 分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。
- 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶついたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
- 万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
- カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光が入るところでの使用は避けてください。

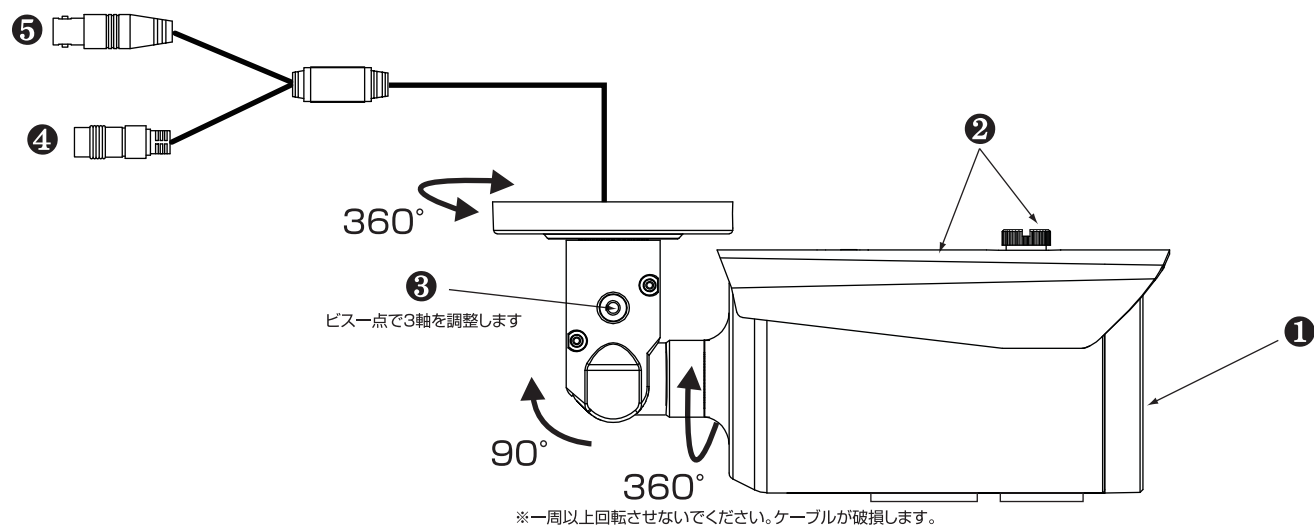
2. 免責事項

- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
 - 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
 - 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。修理、設定、などについては SEND BACK 方式にて対応させていただきます。
- ※本書に掲載された絵図は全てイメージです。また、数値、項目等も実際と異なる場合がございます。ご了承ください。

3. 製品構成

- ・ カメラ本体
- ・ 説明書(本書)
- ・ 電源アダプターDC12V/1A
- ・ 取付用ネジ/アンカー
- ・ 六角レンチ

4. 各部名称と機能



① レンズ

② フード/フード固定ネジ

③ 角度調整部(緩めるビスは③の1点のみです)

付属の六角レンチで緩めて、撮影角度を調整します。
可動域は上記表示となります。

④ 電源端子 電源アダプターを接続します

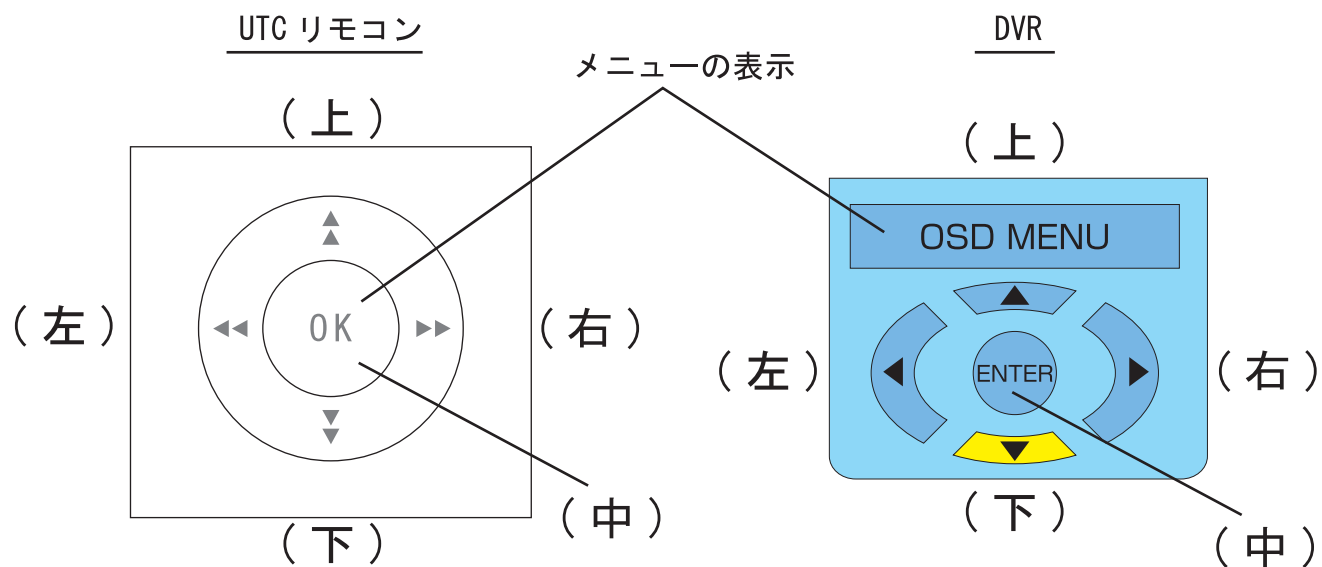
⑤ 映像端子 AHD信号を出力します。

5. 設定画面

5-1 画面操作

メニュー画面の設定は、別売UTCリモコン (UTC-008) や、別売AHD専用DVRのOSDメニューを使用します。
操作方法は、UTCリモコン、DVRの説明書をご覧ください。

中ボタン	↵決定・次頁切替
上ボタン	カーソルが上に移動
下ボタン	カーソルが下に移動
左ボタン	カーソルが左へ移動 / 数値・選択変更
右ボタン	カーソルが右へ移動 / 数値・選択変更



5. 設定画面
5-2 メニュー

MAIN MENU			
①	▶ LENS	MANUAL	----- 6
②	EXPOSURE	↵	----- 6
③	BACKLIGHT	OFF	----- 8
④	WHITE BAL	ATW	----- 12
⑤	DAY&NIGHT	EXT↵	----- 13
⑥	NR	↵	----- 14
⑦	SPECIAL	↵	----- 15
⑧	ADJUST	↵	----- 19
⑨	EXIT	SAVE & END↵	----- 20

MAIN MENU			
①	▶ LENS	MANUAL	「MANUAL」 このままでご使用ください。
②	EXPOSURE	↵	↵
③	BACKLIGHT	OFF	「OFF」⇒「BLC↵」⇒「HSBLC↵」
④	WHITE BAL	ATW	「ATW」⇒「AWC⇒SET↵」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL↵」⇒「AWB」
⑤	DAY&NIGHT	EXT↵	「EXT↵」⇒「AUTO↵」⇒「COLOR」⇒「B/W↵」
⑥	NR	↵	↵
⑦	SPECIAL	↵	↵
⑧	ADJUST	↵	↵
⑨	EXIT	SAVE & END↵	「SAVE & END↵」⇒「RESET↵」⇒「NOT SAVE↵」

①LENS

「MANUAL」でご使用ください。

「DC」 ※使用しません。

DC LENS MOOD		
1.	▶MODE	INDOOR
2.	IRIS SPEED	---8
3.	RETURN	RET

「INDOOR」⇔「OUTDOOR」

「0 ~ 15」

②EXPOSURE

設置した場所の光量が多い少ないによって映像が正常に映らず、設定を変更する必要がある場合に選択します。映像の明暗が極端な場合は、シャッター速度を変更してください。

※設定では、昼夜問わず補正を行いますので、実際の光量の状態で設定を行ってください。

EXPOSURE		
1.	▶SHUTTER	AUTO
2.	AGC	---14
3.	SENS-UP	AUTO
4.	BRIGHTNESS	---40
5.	D-WDR	OFF
6.	DEFOG	OFF
7.	RETURN	RET

「AUTO」⇔「1/30」⇔「1/60」⇔「FLK」⇔「1/240」⇔「1/480」⇔「1/1000」⇔「1/2000」⇔「1/5000」⇔「1/10000」⇔「1/50000」⇔「x2」⇔「x4」⇔「x6」⇔「x8」⇔「x10」⇔「x15」⇔「x20」⇔「x25」⇔「x30」

「(暗)0 ~ 15(明)」

「AUTO」⇔「OFF」

「(暗)1 ~ 100(明)」

「OFF」⇔「ON」⇔「AUTO」

「OFF」⇔「AUTO」

1. SHUTTER

シャッター速度は、「AUTO」のまま使用してください。それでも対応できない環境下の場合は、速度を「1/30 ~ X30」より選択してください。50Hz 地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択します。フリッカ（チラツキ）を軽減します。

2. AGC

Automatic Gain Control の略、数値を上げることによって明るくなりますが、ノイズも増えます。映像を確認しながら、必要な場合のみ設定します。

3. SENS-UP

低照度時の感度を上げ、映像を明るくします。ノイズやゴースト（動体の残像）が強くなるため、映像を確認しながら、設定してください。

SENS-UP (AUTO)		
	▶SENS-UP	x2
	RETURN	RET

「x2」⇔「x4」⇔「x6」⇔「x8」⇔「x10」⇔「x15」⇔「x20」⇔「x25」⇔「x30」⇔「x2」

4. BRIGHTNESS

映像の輝度を設定します。輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

5. D-WDR

修正が必要な場合、逆光時の明暗差を少なくする補正を映像を確認しながら「LEVEL（手動）」で設定します。

D-WDR (ON)		
	▶LEVEL	---2
	RETURN	RET

「(暗)0 ~ 8(明)」

MAIN MENU

②EXPOSURE

6. DEFOG

屋外設置時に霧や激しい雨等で霞んだ映像を緑枠内のみ補正します。

	DFFOG (AUTO↵)
ア	▶ POS/SIZE ↵
イ	GRADATION ---0
ウ	DEFAULT ↵
	RETURN RET↵

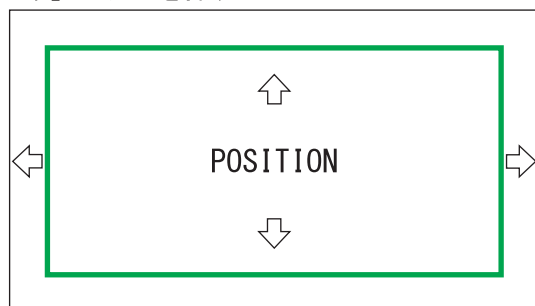
下図参照

「(高)0～2(低)」コントラストの設定

「中」ボタンを押してア①を初期に戻す

ア「POS/SIZE」

「中」ボタンを押す



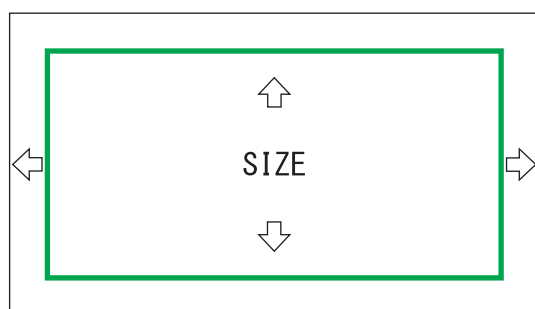
(上) 緑枠が上に移動

(下) 緑枠が下に移動

(右) 緑枠が右に移動

(左) 緑枠が左に移動

「中」ボタンを押す ↵



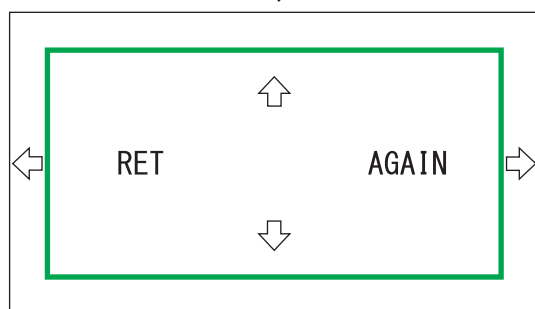
(上) 緑枠が下から上に縮む

(下) 緑枠が下に伸びる

(右) 緑枠が右側が右に伸びる

(左) 緑枠が右から左に縮む

「中」ボタンを押す ↵



(左右)「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

(左右)「RET」点滅⇒「中」ボタンで「DEFOG」設定画面に戻る

7. RETURN

緑の枠内は、DEFOG設定中



緑の枠外は、DEFOG未設定

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇄「BLC」⇄「HSBLC」

設定した範囲の逆光補正をします。変更の必要がなければ「OFF」のまま使用してください。

「BLC」:

逆光の強い場所で撮影する場合に被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

BLC	
1. ▶LEVEL	MIDDLE
2. AREA	⇄
3. DEFAULT	⇄
4. RETURN	RET⇄



BLC が OFF の場合



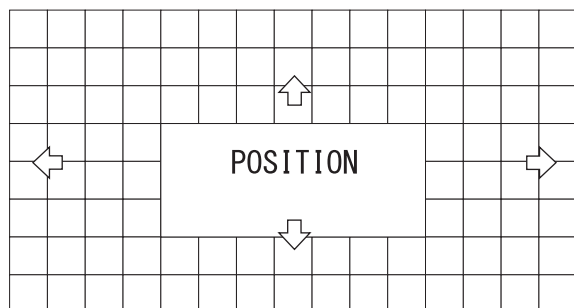
BLC が ON の場合

1. LEVEL

「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「LOW」より映像を見ながら設定します。

2. AREA

白いマス（ブロック）の大きさを変更したり、位置を変更します。



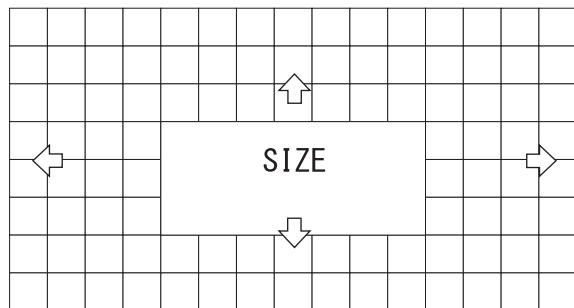
（上）1 ブロック 1 段分毎、上に移動

（下）1 ブロック 1 段分毎、下に移動

（右）1 ブロック 1 列分毎、右に移動

（左）1 ブロック 1 列分毎、左に移動

「中」ボタンを押す ⇄



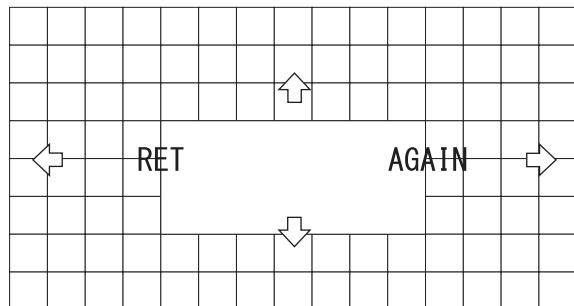
（上）1 ブロック 1 段分毎、下から上に縮む

（下）1 ブロック 1 段分毎、下に伸びる

（右）1 ブロック 1 列分毎、右側が右に伸びる

（左）1 ブロック 1 列分毎、右から左に縮む

「中」ボタンを押す ⇄



（左右）「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

（左右）「RET」点滅⇒「中」ボタンで「BLC」設定画面に戻る

3. DEFAULT

「中」ボタンを押して「BLC」設定を初期に戻します。

4. RETURN

MAIN MENU

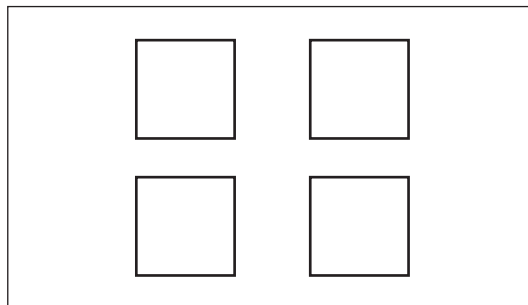
③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

「HSBLC」:

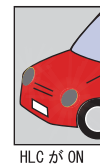
極端に明るい場所にマスクをかけて、暗い場所を鮮明に撮影することができます。

(暗所撮影時のライトの灯りが邪魔な場合等)

HSBLC	
1. ▶SELECT	AREA1
2. DISPLAY	ON
3. BLACK MASK	ON
4. LEVEL	---20
5. MODE	NIGHT
6. DEFAULT	
7. RETURN	RET



HLC が OFF



HLC が ON

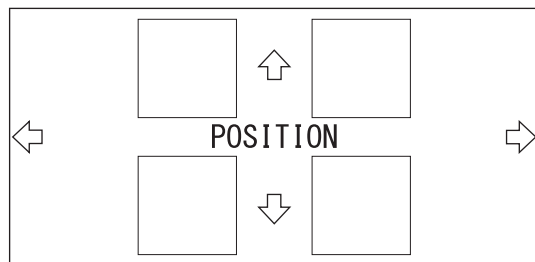
1. SELECT

エリア「AREA1」⇒「AREA2」⇒「AREA3」⇒「AREA4」を選択します。選択中のエリアは点滅します。

2. DISPLAY

「ON」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。(下図参照)

「OFF」: 「1. SELECT」で選択中のエリアが消えます。



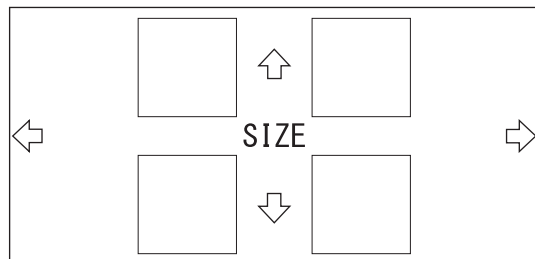
(上) 選択中のエリアが、上に移動

(下) 選択中のエリアが、下に移動

(右) 選択中のエリアが、右に移動

(左) 選択中のエリアが、左に移動

「中」ボタンを押す



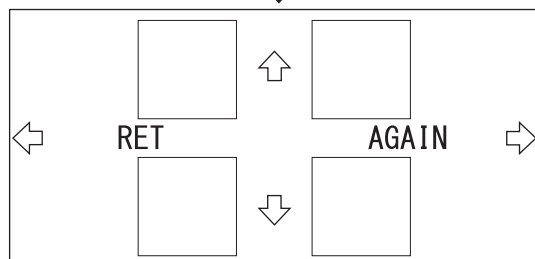
(上) 選択中のエリアが、下から上に縮む

(下) 選択中のエリアが、下に伸びる

(右) 選択中のエリアが、右側が右に伸びる

(左) 選択中のエリアが、右から左に縮む

「中」ボタンを押す



(左右) 「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇒「中」ボタンで「HSBLC」設定画面に戻る

3. BLACK MASK

「ON」: BLACK MASK をする場合は「ON」にします。

「OFF」: 選択すると BLACK MASK が消えます。

4. LEVEL

「(大)0 ~ 100(小)」: BLACK MASK の大きさを変更できます。

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」
「HSBLC」

5. MODE

「NIGHT」: 周辺が暗い時のライトの灯り等に BLACK MASK をします。

④

NIGHT MODE	
▶ AGC LEVEL	---48
RETURN	RET

「(弱)0 ~ 255(強)」弱い灯り、強い灯りに対しての BLACK MASK 設定

「ALL DAY」: 一日中 BLACK MASK をします。

6. DEFAULT

「中」ボタンを押して「HSBLC」設定を初期に戻します。

7. RETURN

④WHITE BAL : 「ATW」⇒「AWC⇒SET」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL」⇒「AWB」

白い被写体を撮影した時に、白く映るよう調整する機能です。

「ATW」:

変更する必要がなければそのまま使用します。

光源(太陽など)による白色を基準とした色の变化がある場合、下記の設定をします。

「AWC⇒SET」:

「中」ボタンを押した瞬間の色味(白色)を基準とします。

光源が一定の環境下でのみ使用し、設置場所に応じて選択します。

「INDOOR」:

屋内用に自動で設定されます。

「OUTDOOR」:

屋外用に自動で設定されます。(屋内専用のカメラには使用しません。)

「MANUAL」:

1.

MANUAL WB	
▶ BLUE	---50
2. RED	---50
3. RETURN	RET

1. BLUE } 屋内 / 屋外設定でも補正しきれない色味の場合「(弱)0 ~ 100(強)」の数値で青味、赤味を調整します。
2. RED }

3. RETURN

「AWB」:

「ATW」と同様の機能です。「ATW」での補正が合わない場合のみ選択してください。

※通常「ATW」で使用してください。

MAIN MENU

⑤DAY&NIGHT : 「EXT」⇐⇒「AUTO」⇐⇒「COLOR」⇐⇒「B/W」

※設置環境に合わせて設定してください。

「EXT」 ※IR 機能付きのカメラはこちらになります。

D&N EXT		
1.	▶D⇒N (DELAY)	---2
2.	N⇒D (DELAY)	---2
3.	RETURN	RET⇐

1. D⇒N (DELAY)

DAY から NIGHT に切り替る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

2. N⇒D (DELAY)

NIGHT から DAY に切り替る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

3. RETURN

「AUTO」 ※通常このまま使用してください。

D&N AUTO		
1.	▶D⇒N (AGC)	---80
2.	D⇒N (DELAY)	---2
3.	N⇒D (AGC)	---35
4.	N⇒D (DELAY)	---2
5.	RETURN	RET⇐

1. D⇒N (AGC) : 「1 ~ 255」

2. D⇒N (DELAY) : 「0 ~ 60」

3. N⇒D (AGC) : 「1 ~ 255」

4. N⇒D (DELAY) : 「0 ~ 60」

「COLOR」

昼モード (カラー) の状態に固定します。 ※IR 機能付きカメラの赤外線は照射されます。

「B/W」

夜モード (白黒) の状態に固定します。 ※IR 機能付きカメラの赤外線は照射されます。

B/W		
1.	▶BURST	OFF
2.	IR SMART	OFF
3.	RETURN	RET⇐

1. BURST

「OFF」

「ON」: 低照度撮影時に色信号を同期するためにバースト信号を出力します。

2. IR SMART

「OFF」

「ON⇐」

IR SMART (B/W)		
㉞	▶LEVEL	---3
㉟	AREA	⇐
㊱	RETURN	RET⇐

3. RETURN

「RET⇐」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END⇐」: 保存して終了

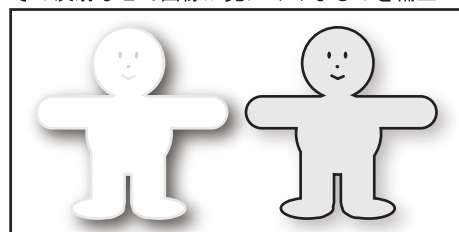
㉞ LEVEL : 「(広)0 ~ 15(狭)」

㉟ AREA : 範囲設定は、「BACKLIGHT」→「BLC⇐」→「AREA」を参照してください。
※DEFAULT 機能は、ありません。

㊱ RET⇐ : 一つ前の設定画面に戻る / 「SAVE&END⇐」: 保存して終了

IR SMART (スマート IR 機能)

夜間、赤外線 LED を使用した場合、
その反射などで画像が見にくくなるのを補正



OFF 時

ON 時

MAIN MENU

⑥NR :

画面上のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション機能です。

NR	
1. ▶2DNR	MIDDLE
2. 3DNR	LOW
3. RETURN	RET↵

1. 2DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がある場合は初期値のまま使用します。

※ノイズ補正が有効である場合、明るさが低減することもあるので、画面を見ながら調整してください。

2. 3DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がある場合は初期値のまま使用します。

3. RETURN

⑦SPECIAL :

カメラの名前設定、言語設定等を行います。

SPECIAL	
1. ▶CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↵
3. MOTION	OFF
4. PRIVASY	OFF
5. LANGUAGE	ENG↵
6. DEFECT	↵
7. RS485	↵
8. RETURN	RET↵

1. CAM TITLE

「OFF」

「ON↵」

CAM TITLE															
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9															
A B C D E F G H I J K															
L M N O P Q R S T U V															
W X Y Z ▶ → ← ↑ ↓ ()															
— _ _ ■ / = & : ~ , .															
← → CLR POS END															

個々のカメラに名前を付けることができます。

左右にカーソルを移動し、決定は「中」ボタンを押します。

[CLR]→「中」ボタン：入力した文字を全て消去します。

[POS]→「中」ボタン：カメラタイトルの画面上の位置を決める画面に切り替えます。上下左右に動かし位置を決めます。
もう一度「中」ボタンを押すと前頁に戻ります。

[END]→「中」ボタン：「SPECIAL」の画面に戻ります。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

2. D-EFFECT

映像を静止画にしたり、上下左右反転します。

D-EFFECT		
⑦	▶ FREEZE OFF	「OFF」⇔「ON」
①	MIRROR OFF	「OFF」⇔「MIRROR」⇔「V-FLIP」⇔「ROTATE」
⑨	NEG. IMAGE OFF	「OFF」⇔「ON」
⑩	RETURN RET↵	「RET↵」：一つ前の設定画面に戻る 「SAVE&END↵」：保存して終了

⑦ FREEZE

「ON」を選択した瞬間の映像を静止画にします。「OFF」で解除します。

① MIRROR

OFF	MIRROR	V-FLIP	ROTATE
正位置	垂直反転	水平反転	垂直水平反転

⑨ NEG. IMAGE

「ON」に設定すると、ネガフィルムの様に被写体の明暗や色が反転した画像になります。

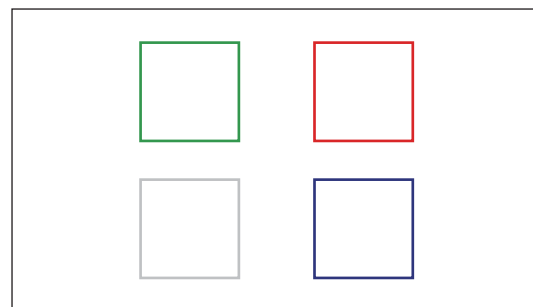
3. MOTION

モーションの設定をします。動体検知した時に画面上に「MOTION DETECTED」と、モザイク等を表示してお知らせします。

「OFF」

「ON↵」

MOTION		
⑦	▶ SELECT	AREA1
①	DISPLAY	ON↵
⑨	SENSITIVITY	---64
⑩	COLOR	GREEN
⑪	TRANS	1.00
⑫	ALARM	↵
⑬	DEFAULT	↵
⑭	RETURN	RET↵



⑦ SELECT

エリア「AREA1」⇄「AREA2」⇄「AREA3」⇄「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。

① DISPLAY

「ON↵」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

(設定方法は、「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。)

「OFF」: 「⑦ SELECT」で選択中のエリアが消えます。

⑨ SENSITIVITY

動体検知の感度を「(弱)0 ~ 100(強)」より設定します。

※「AREA1 と AREA2」、「AREA3 と AREA4」は、連動して同じ数値に設定されます。

⑩ COLOR

「GREEN」⇄「BLUE」⇄「WHITE」⇄「RED」の4色からモザイクの色を変更します。

⑪ TRANS

「1.00 (100%)」⇄「0.75 (75%)」⇄「0.25 (25%)」⇄「0.00 (0%)」モザイクの透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

3. MOTION

㊦ ALARM

ALARM	
a) ▶VIEW TYPE	ALL
b) OSD VIEW	ON
c) ALARM OUT.	ON
d) TIME	---3
e) RETURN	RET↵

「OFF」⇔「BLOCK」⇔「OUTLINE」⇔「ALL」

モーション反応を「ブロックで表示」、「外枠線で表示」、「両方で表示」を選択

「ON」⇔「OFF」: 「MOTION DETECTED」文字の表示・非表示

このままご使用ください。

「0 ~ 15」: 動体検知後の「MOTION DETECTED」文字の表示時間（秒）

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

㊧ DEFAULT

「3. MOTION」の設定を初期に戻します。

㊨ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

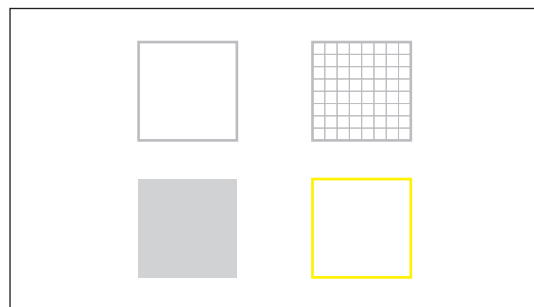
4. PRIVACY

画面上の任意の場所をマスキングして見えないように設定することができます。

「OFF」

「ON↵」

PRIVACY	
㊦ ▶SELECT	AREA1
㊧ DISPLAY	COLOR↵
㊨ COLOR	WHITE
㊩ TRANS.	1.00
㊪ DEFAULT	↵
㊫ RETURN	RET↵



㊦ SELECT

エリア「AREA1」⇔「AREA2」⇔「AREA3」⇔「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。（上右図参照）

㊧ DISPLAY

「OFF」: ㊦ SELECT で選択中のエリアが消えます。

「COLOR↵」(べた塗り) ⇔ 「MOSAIC」(モザイク) ⇔ 「INV.↵」(ネガ):

上記3パターンから選択し、「中」ボタンを押すと、選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

（設定方法は、「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。）

㊨ COLOR

「WHITE(白)」 「BLACK(黒)」 「RED(赤)」 「BLUE(青)」 「YELLOW(黄)」 「GREEN(緑)」 「CYAN(シアン)」 「USER(濃緑)」

上記の8パターンから色を選択します。

㊩ TRANS.

「0.25(25%)」⇔「0.50(50%)」⇔「0.75(75%)」⇔「1.00(100%)」

上記の4パターンから「㊨ COLOR」を選択した場合の透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

㊪ DEFAULT

「4. PRIVACY」の設定を初期に戻します。

㊫ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

MAIN MENU

⑦SPECIAL

5. LANGUAGE

「ENG」 「CHN1」 「CHN2」 「GER」 「FRA」 「ITA」 「SPA」 「POL」 「RUS」 「POR」 「NED」 「TUR」
上記 12 パターンより言語を選択できます。（日本語はありません。）

※本書は、初期値の英語を元に作成しております。

※万が一英語以外の言語に変わり、わからなくなった場合の変更方法※

- ①設定中の場合、最初のメニュー画面まで戻ります。
- ②MAIN MENU が表示されます。
- ③MAIN MENU の上から 7 段目、下から 3 段目までカーソルを移動します。
- ④リモコンの「中」ボタンを押します。
- ⑤SPECIAL が表示されます。
- ⑥SPECIAL の上から 5 段目、下から 4 段目までカーソルを移動します。
- ⑦リモコンの左右ボタンどちらかを動かします。
- ⑧「ENG」でリモコンの「中」ボタンを押します。
- ⑨英語のメニューに戻りました。
- ⑩最後に一番下の RETURN より「SAVE&END」を選択し、リモコンの「中」ボタンを押して保存します。

6. DEFECT

ドット落ちを修正する機能です。通常は初期のまま使用します。

DEFECT		
ア	▶ LIVE DPC	ON
イ	WHITE DPC	ON
ウ	BLACK DPC	OFF
エ	RETURN	RET

ア LIVE DPC

「OFF」

「ON」：画面上の赤い点等を修正します。

LIVE DPC		
a)	▶ AGC LEVEL	---16
b)	LEVEL	---16
c)	RETURN	RET

「0 ～ 255」より選択（数値が大きいと「点」がより強調される）

「0 ～ 100」より選択（数値が大きいほど、修正効果も大きい）

「RET」：一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」：保存して終了

イ WHITE DPC

「OFF」

「ON」：画面上の赤い点等を修正します。

WHITE DPC		
a)	▶ POS/SIZE	
b)	START	
c)	DPC VIEW	OFF
d)	LEVEL	---15
e)	AGC	---14
f)	SENS-UP	x8
g)	RETURN	RET

修正する範囲を設定

※設定方法は、「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。

（画面いっぱいにピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。）

リモコンの「中」ボタン→「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」→「中」ボタン
→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始める

「ON」：修正済の「点」を表示
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ～ 100」より選択（数値が大きいほど修正効果も大きい）

「0 ～ 14」より選択（数値が大きいほど白や赤の「点」が、より強調される）

「x2 ～ x30」より選択（数値が大きいほど映像の明るさがアップし、白点を修正）

「RET」：一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」：保存して終了

「RET」（前の設定画面に戻る）

「SAVE&END」（保存して終了）

MAIN MENU

⑦SPECIAL

6. DEFECT

⌚ BLACK DPC

「OFF」

「ON↵」：画面上の黒い点を修正します。

※黒い点を修正する場合は、レンズを遮らなく、白い壁に向かって修正してください。

BLACK DPC		
a)	▶ POS/SIZE	↵
b)	START	↵
c)	DPC VIEW	OFF
d)	LEVEL	---100
e)	RETURN	RET↵

修正位置や範囲を設定

※設定方法は、「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。

（画面いっぱいにピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。）

リモコンの「中」ボタン→「PRESS ENTER」→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始める

「ON」：修正済の「点」を表示（何も無い場合は真っ黒な画面）

映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ～ 100」より選択（数値が大きいほど修正効果も大きい）

⌚ RETURN

7. RS485

レコーダーやコントローラーと、信号線で有線接続できるカメラに限る機能です。

※信号線の無いカメラでは、この機能は使用できません。

RS485		
ア	▶ CAM ID	---0
イ	ID DISPLAY	OFF
ウ	BAUDRATE	38400
エ	RETURN	RET↵

ア CAM ID

「0 ～ 255」の番号より、カメラ ID を付けることができます。

イ ID DISPLAY

「OFF」

「ON↵」：画面右上に表示される「CAM. 000」の位置をリモコンの上下左右移動で変更できます。「中」ボタンで戻ります。

ウ BAUDRATE

カメラを操作するコントローラー等のボーレートを「2400・4800・9600・19200・38400」より選択します。

エ RETURN

8. RETURN

MAIN MENU

⑧ADJUST

ADJUST	
1. ▶ SHARPNESS	AUTO↵
2. MONITOR	LCD↵
3. LSC	ON
4. VIDEO. OUT	NESC
5. RETURN	RET↵

1. SHARPNESS

「OFF」

「AUTO↵」

SHARPNESS	
㊦ ▶ LEVEL	---5
① START AGC	---96
㊦ END AGC	---192
㊦ RETURN	RET↵

㊦ LEVEL

「(弱)0 ~ 10(強)」数値が大きいほど輪郭を強調します。

① START AGC

オートゲインコントロールを開始します。設定した NR (Noise Reduction) 数値 > 設定した START AGC 値の時、オートゲインコントロールを開始します。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

㊦ END AGC

オートゲインコントロールを終わります。設定した NR (Noise Reduction) 数値 < 設定した END AGC 値の時、オートゲインコントロールが終わります。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

㊦ RETURN

2. MONITOR

「LCD↵」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。

LCD	
㊦ ▶ GAMMA	0.45
① BLUE GAIN	---50
㊦ RED GAIN	---50
㊦ RETURN	RET↵

「USER⇄(明)0.45 ~ 1.00(暗)」0.05 ピッチで明るさの調整をします。

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

「CRT↵」

CRT	
㊦ ▶ BLUE GAIN	---50
① RED GAIN	---50
㊦ RETURN	RET↵

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

MAIN MENU

⑧ADJUST

3. LSC

「OFF」⇄「ON」 初期設定のままご使用ください。

4. VIDEO OUT

「NTSC」⇄「PAL」 必ず「NTSC」でご使用ください。「PAL」にするとモニターによっては何も表示されず戻せなくなります。

5. RETURN

⑨EXIT

「SAVE&END」：設定内容を保存して終了します。

「RESET」：全ての設定を初期値に戻します。

※言語は戻りません。言語を英語に戻す方法は、SPECIAL→LANGUAGE のページをご覧ください。

「NOT SAVE」：設定内容を保存しないで終了します。

※それぞれの項目で保存した場合は、すでに保存されています。保存したくない場合は、設定を元に戻すか、リセットをして初期値に戻してください。

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
(修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります)
1.本保証書がない場合

2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。

3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷

5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、外部に原因がある故障および損傷である場

6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

- 初期不良交換、修理の手続き
●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
(送料については弊社負担とさせていただきます)
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。
●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。
●弊社ではセンドバック(先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する)方式でのみ、対応を行っております。
●修理費用については販売代理店や購入店を通しての対応となります。



注意

- 電源は家庭用AC100V(50Hz/60Hz)のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。
■必ず付属のACアダプターを使用してください。
■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。
■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。
■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。
■本機を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
■長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。
■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本機を停止させ、コンセントからACアダプターを抜いてください。(停電時のプレーカーの入り切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。)
■本機を次のような場所での使用や保管はしないでください。
●直射日光のあたる場所 ●特に高温低温になる場所 ●温度変化の激しい場所
●振動の多い場所 ●油煙、湯気、湿気があたる場所 ●静電気が多く発生する場所
●強い磁気や電磁波が発生する装置(発電機やアンプ)が近くにある場所
●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所
■本機を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。
■金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。



録画機についての注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
■本機の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。
■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。
■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません(消耗品扱いとなります)。
次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
●衝撃、振動をあたえないでください。
●電源の入り切りを頻繁に行わないでください。
●推奨環境:周辺温度25℃以下
●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を推奨します。
●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。
■本機の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本機の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本機のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。

●ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。

●ソフトウェア(ファームウェア)、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。

●公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

●本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本機及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

株式会社NSK

〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15